令和２年度　事業報告

令和２年度においては、新型コロナウィルス感染症の世界的規模での拡大という未曽有の事態に見舞われました。幸い妙高市では、感染者が令和 3 年 3 月時点で一桁台に収まっており、シルバー会員が感染するという事態は免れています。しかし、市内の経済活動は観光業や飲食業を中心に大きな打撃を受け、センター事業においても契約が打ち切られたり、就業規模が縮小したりするなどの影響を受け、今も続いています。一方、会員拡大の面でも、近年の定年や雇用期間の延長、定年後の生き方の多様化などで、新規入会者の確保が依然として厳しい状況下に置かれています。

このような中、新たな事業として「ゴールド会員制度」、「シルバーショップ・シルバー農園」に取り組み、今までになかった「就業プラスアルファ」の活動を展開することで、センターのイメージアップと魅力向上を図り、会員の満足度を高めるとともに、とりわけ入会率の低い女性会員を意識しながら、会員の口コミ運動を重点に新規会員の増強を目指してきました。

この結果、3 月末現在において、ゴールド会員は 14 名、シルバーショップ関係の入会者が 80 歳代 3 名を含む 7 名、会員の口コミによる入会者は 16 名。女性会員は前年同期と比較して 9 名増加の 123 人となりました。全体では中期計画の目標 405 人に遠く及ばなかったものの、前年度より 12 名増えて会員数は 380 人という結果となりました。契約額では、コロナ禍にあって請負契約、派遣契約の両方で影響を受け、前年実績を下回る結果が予想されていましたが、大雪による除雪作業の拡大により、前年比 0.8%、約 126 万円増の 1 億 5 千 859 万 168 円となりました。

活動面では、コロナ禍で事業所訪問が困難となり、計画していた就業開拓専門員による活動ができず、現在もその状況が続いています。また、同様に各種講習会の開催についても、剪定講習会、交通安全講習会、全般的な安全講習会が中止となりました。安全対策面では、重篤事故はなかったものの傷害事故が５件、損害賠償事故４件が発生し、前年度を上回りました。

詳しい事業内容は次ページ以降に記載のとおりです。いずれにいたしましても今後とも市民をはじめ、お客様、そして会員の皆様からも信頼されるセンターと更なる組織の強化を目指し、会員及び役職員が一体となって邁進していくようご協力をお願いし、令和２年度の事業報告といたします。

請負・委任の事業実績を以下のとおりご報告いたします。

項　目	令和2年度実績	令和元年度実績	前年度増減	前年度比
会員数	380 人	368 人	12 人	3.3 %
受注件数	2,265 件	2,090 件	175 件	8.4 %
就業延日人員	22,304 人	22,531 人	△ 227 人	△ 1.0 %
配分金額	98,276,423 円	98,540,144 円	△ 263,721 円	△ 0.3 %
契約金額	116,600,262 円	113,166,627 円	3,433,635 円	3.0 %

派遣事業の実績を以下のとおりご報告いたします。

項　目	令和2年度実績	令和元年度実績	前年度増減	前年度比
派遣登録会員数	144 人	139 人	5 人	3.6 %
受注件数	58 件	61 件	△ 3 件	-4.9 %
就業延人日員	8,487 人	8,701 人	△ 214 人	△ 2.5 %
賃金額	33,155,959 円	34,182,388 円	△ 1,026,429 円	△ 3.0 %
契約金額	41,990,784 円	44,162,947 円	△ 2,172,163 円	△ 4.9 %

請負・委任と派遣事業の合計実績を以下のとおりご報告いたします。

項　目	令和2年度実績	令和元年度実績	前年度増減	前年度比
配分・賃金額	131,432,382 円	132,722,532 円	△ 1,290,150 円	△ 1.0 %
契約金額	158,591,046 円	157,329,574 円	1,261,472 円	0.8 %